

提出 順番	No. 12	令和 2 年 6 月 5 日 午前・午後 11 時 35 分受領
----------	-----------	-------------------------------------

令和2年6月5日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 内山 美穂子



## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 全町一丸となつて防災力の強化を	<p>災害時の自助・共助が叫ばれる中、幕別町においては平成27年4月に策定した幕別町防災訓練計画に基づいて避難所地域ごとに5年間の訓練を実施してきました。昨年度全ての訓練が終了し、地域の防災力向上に一定の成果がみられたと評価しています。</p> <p>本年度は防災・危機管理の専門知識を持つ防災マネージャーを専門職員として新たに任用しました。さらに町内全域をカバーする防災行政無線の新設など体制の強化を進めています。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大が終息しない状況ではありますが、これまで積み上げてきた実績を活かしながら、新たな体制づくりにつなげることが求められています。多様な災害を想定し、町を挙げて万全の備えをすることは重要と考えることから、以下について伺います。</p> <p>① 防災行政無線の活用内容とスケジュールについて。 ② 地域の防災力を高めるための今後の施策と自主防災組織へのマネジメントは。 ③ 防災行政無線を活用して「全町一斉防災訓練」を。</p>

2 台風による水害から町民を守るための施策について

これから本格的な台風シーズンを迎えます。近年、豪雨の頻度や強度が増大し、北海道開発局と北海道でつくる「治水対策技術検討会」は、将来予測される十勝川流域の洪水被害について最大想定死者数が4千人を超えるとする推計を公表しました。

町内には十勝川や札内川をはじめ、途別川、猿別川、糠内川、古舞川など多くの河川が流れています。平成28年の台風10号では、農地をはじめ多くの住宅などが浸水する被害を受けました。また、町内に避難勧告や避難指示が発令され、4か所の避難所に千人近くの住民が避難しています。その後、各河川には避難の目安となる水位計が順次設置され、今後は監視カメラの設置も予定されています。

過去の教訓を生かして水害防止対策を進め、減災につなげていただきたいと思いますと考えますが、以下について伺います。

- ① 町内の河川に設置されている樋門、樋管管理用道路の状況は。
- ② 樋門操作員が行う日常点検報告書の確認方法は。
- ③ 出水時、樋門操作員が迅速に出動を判断し、適切に操作を行えるための対策を。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。